

社会資本総合整備計画

準用河川一色川流域浸水対策の推進(防災・安全)

中間評価

令和3年12月6日

神奈川県藤沢市

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和03年12月06日

計画の名称	準用河川一色川流域浸水対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	藤沢市												
計画の目標	都市課の進展や、近年の局地的・突発的な集中豪雨に対し、市内全域の総合的な浸水対策を実施し、災害に強い街づくりを図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	977	A	977	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	①準用河川一色川流域の氾濫防止面積を、5.39ha（H29）から4.82ha（H33）に減少させる。 ①氾濫防止面積（ha）	5ha	ha	4ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
A08-001 引地川水系流域治水総合整備計画												

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H29	H30	H31	R02	R03						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	藤沢市	直接	藤沢市	—	—	総合流域防災事業（準用 河川一色川）	L=480m, 護岸	藤沢市	■	■	■	■	■	977	1.16	—			
												小計						977				
											合計						977					

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

藤沢市

中間評価の実施時期

令和3年10月

公表の方法

藤沢市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

一色川最下流部に架かる稲荷山橋架替工事及び護岸工事が完成し、護岸改修整備延長としてL=60mの進捗をはかることができた。
（氾濫防止面積を5.37haに減少させた。）

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

橋りょうの架け替えは、道路の拡幅工事と相互に関連する事業であったため、架け替えにより橋りょうの狭窄部の解消ができた。

○特記事項（今後の方針等）

成果指標の最終目標値達成に向けて、護岸改修の進捗をはかる。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	氾濫防止面積（ha）	
	中間 目標値	ha 工事の進捗状況による
	中間 実績値	5ha